

運動会に参加して

爆竹が上がる。姉と二人、ござを持って早朝から家族応援席の場所取りに出かける。かけっこでは1位を取った時よりも転んだときのことが。どの



子がフォークダンスの相手になるのか考えて前夜は眠れなかったことも…。そんな思い出が残る僕

の運動会。

4月15日午前10時前、会場の公園、Braeside Parkには、ぞくぞくとお弁当を抱えた家族らが、やってきました。まったく運動会日和とはこの日のことを言うのでしょうか。さわやかな朝の公園の空気は、今日一日がきっと楽しい一日になるだろうという予感を与えてくれました。

永遠のスポーツ青年、永嶋さんの指導する準備運動が終わると、参加者から「もうこれで（今日の運動は）十分」という声も。しかし、これからが本番。さっそく待ちに待った競技が始まりました。

二人三脚、風船割り、徒競走と子供たちは、休む間もなく元気に競技に参加していきます。一方、親の方は、肥満大国に長く住んでいるせいかもしれないお尻が重い。ハンドマイクを持った運動会のアイドル、サッチー（斉藤幸子さん）のゲキに、その尻を叩かれながら、牛歩でスタートラインに向かう人も。午後のあめ食い競争とバット回り競争は、見てる方が楽しかった。顔面を真っ白にして餌を探す子供たち、目が回ってまっすぐ走れない大人たちの姿は、今年も大いに会場を沸かせてくれました。

トトロのように終始競技を優しい目で見守ってくれた Tony 会長はじめ、JCV 会員、ご父兄、最後まで競技を盛り上げてくれたトラジャルの皆さん。ご協力ありがとうございました。また、準備や当日の運営をやってくださった、斉藤幸子さん、伊藤玲子さん、永嶋喜久江さんには心から感謝しています。子供たちの心に、今日のデカパンやパ



ン食い競争の楽しい思い出が、きっと残った一日だったと思います。また、私たち親にとっても、かけ値なしに尊い子供たちの笑顔を見れた素晴らしい一日でした。かけがえのない思い出を今年も作ってくださった皆さん、本当にありがとうございました。

来年は、ぜひ、フォークダンスを。前日は、眠れないかもしれないけれど…。

(坂本敏範 記)



楽しい運動会

僕は、前からずっと運動会を楽しみにしていました。でも、当日はとても緊張しました。競技は、全部で10個ぐらいありましたが、全部の競技に出ました。パン食い競争は3等だったけど、コツを思いついたので、来年は、きっと1等がとれます。コツは、秘密です。ペアのレースは、友達の神矢優斗（かみやゆうと）くんと組みました。二人三脚ではドンベだったけど、デカパンでは1等でした。僕は3回1等を取りました。最後の競技は長距離レースでした。去年僕は1等だったので、今年も1等をとれるよう2連勝を目指しました。しかし、3周目で一人の女の子に追い越されてしまいました。僕は思いっきりラストスパートで追いつこうとしましたが、、、およそ30センチほどの差で負けてしまい、2等でした。1等の女の子に「きみ、すごいね。」と、声をかけました。いいライバルができました。また、3等までみんな白組だったので、白組の優勝にポイントを挙げました。イエ〜い！でも、ラッフルは何もあたりませんでした。ノ〜〜！！

JCVの運動会はとっても楽しいです。これからもずっと参加したいです。

(小学校5年生 坂本光説 記)

右側:坂本光説君
→



(写真撮影:トニー・プレストン
ウイルソンいずみ: 久保田満里子)